

◇**数学Ⅰの夏休みの課題は以下の2つとする。**

①『エディノート 数学Ⅰ 問題集』のP28～49（全クラス共通）

※エディノートの問題を自身で丸付けをして提出すること。

※空白がある場合は再提出とする。

②**数学に関するレポート**

夏休みの課題では、みなさんにレポートを書いてもらうことを体験してもらいました。レポート自体を初めて書くこともあったと思いますが、どのような形式で書くのかなども指摘しました。

そこで、冬休みではレポートの書き方を分かったうえで再度レポートを書いてもらい、きちんとした文書作成能力を養っていただきたいと思います。

今回は、全員レポート課題をしていただきます。前は、みなさんの興味を持った分野に関してレポートを作成してもらいましたが、今回は、テーマを固定して書いてもらいます。テーマの大まかな内容は次の通りです。

レポートのテーマ「三角比(sin, cos, tan)と専門科目」

高校に入って新しく習った三角比ですが、専門分野では広く使用されている数学の1つです。また、2年生の数学でも三角比を応用させて再び習います。そこで、皆さんの進級する系(機械や電気)などと三角比(三角関数)との関わりを調べてきて、レポートを作成してください。

◇**提出日**

①と②の両方を冬休み明けの最初の授業開始時

※エディノートは事前に提出している人も夏休みの宿題として夏休み明けの最初の授業開始時に提出

※事前に出している人に関しては、別途平常点加算をしている

※①は必ず出すこと。①と②を両方出して夏休みの課題提出とする。

◇レポートは以下のルールに従う。

- ・提出に関しては、以下のどれか。
 - ・「WORD などの電子レポートを印刷したもの」
 - ・「ルーズリーフやレポート用紙に手書きしたもの」

とする。

- ・手書きの場合は、WEB ページ(<http://imamiyatechmath.web.fc2.com/>)より、A4判(210mm×297mm)のレポート用紙を印刷して書くこと。
- ・パソコンを使用数場合は、WEB ページの「テンプレート.doc」をダウンロードして使用すること。

・必ず左上をホッチキス止めすること。ホッチキス止めしていない場合は、受け取らない。

・文章は「である調」で記述する。つまり、「～です」「～ます」という語尾は使用しない。

・レポートには必ず「表紙」は指定したものを使用すること。

・レポートの枚数は 3枚以上とする。

- ・文章は、以下の順に書くこと（教科書 P212 の書き方でも可）
- ・配布資料または WEB ページ参照

1.はじめに：なぜそのテーマを選んだのか。どういったテーマなのかを簡単に書く

2.本論：そのテーマの本題、つまりどういったことを調べているのかを書く

3.結果、考察：そのテーマはどういったことなのか、どんなことが言えるかを書く

4.結論：「はじめに」で述べた問題を「結果や考察」からまとめる

5.参考・所見：「参考した本や WEB ページの名前、感想を書く」

※コピーアンドペーストをしないこと。自分の言葉で書く。

▼ヒント：次の言葉を使って検索すると、調べやすい

- ・機械系の学生：工業数学 / 機械工学 / 機械設計
- ・電気系の学生：電気工学 / 電気数学 / 電子回路
- ・建築系の学生：測量 / 建築数学 / 水平面照度
- ・グラフィックデザイン系：コンピュータグラフィクス / インタラクティブデザインなど